



展覧会

「夢への旅立ち」をテーマに、物語をイメージできるようレイアウトした会場に、子ども達が、自分の思いを形にした作品を展示しました。3日間で、延べ1、300人の保護者、地域の方に見ていただきました。

東伏見小学校

開校三十周年記念式典

10月26日に記念式典を行いました。開校三十周年を記念して、代表生徒が作詞した生徒会歌を披露しました。文化祭の後、二週間しか練習する時間はありませんでしたが、その合唱は、来賓の方々から絶賛されました。生徒一人一人が、開校三十周年を心から祝おうとする気持ちが一つになり、「四中」のパワーを十分に発揮することができました。この歌声が、新たな「四中」の歴史を切り開く源であると確信した瞬間でした。

田無第四中学校



生徒作詞による生徒会歌を披露

学芸会

二年に一度、学芸会を行っています。子どもたちの表現活動を発表する場として、自主性やみんなで創り上げる喜びを大切に、取り組んでいます。演じる子どもたちと観ている子どもたちの気持ちが、ぴったりとあった学芸会でした。

◇児童のコメント

練習の時は、うまくいくかなあ〜と心配でした。でも、一日目、下級生(特に1年生)が一生懸命、応援してくれたので、口を大きく開けて思いっきり歌えました。みんなの励ましがあつたから、精一杯頑張れたんだと思います。(6年生)

住吉小学校



4年生による「本当の宝物は」



物語をイメージした展示会場

秋まつり

恒例となった「秋まつり」が11月17日、盛大に催されました。青少年育成会「いずみ」に、地域の方々、本校の保護者・職員が協力し、参加者400名を超える大イベントとなりました。

地域の組織「いきいき泉」「年輪クラブ」、保谷高校茶道部の生徒など多数の方々がお手伝いくださいました。本校の保護者、職員も加わり、「野だて」「輪投げ」「型抜き」「手作りプーメラン」「スーパードールすくい・バルーンアート」「ストラックアウト」「駄菓子屋」「焼きそばコーナー」等、様々なお店が出ました。子どもたちだけでなく、地域の大人のみなさんも各店を訪れ、最後にパン食い競争を楽しみました。

爽やかな秋空のもと、大変賑わい、泉小学校区に住む子どもたちの健全育成のために、有意義な交流の機会となりました。

泉小学校

蕎麦打ち体験

本校では、毎年三年生が総合的な学習の時間に、蕎麦打ち体験をします。夏休みが終わると校庭の畑に蕎麦の種をまき、秋の終わりに収穫をします。収穫した蕎麦の実を、地域のお蕎麦屋さんの協力をいただき、石臼で蕎麦粉にします。保護者の皆さんの応援もいただき、最後には全員で蕎麦を打って食べます。自分で育てた蕎麦の味は格別でした。

谷戸第二小学校



石臼を初めて使いました

運動会

夜中に雨が降り心配しましたが、10月6日晴天の中運動会を行いました。紅白2組に分かれ得点を競います。接戦の末、今年が紅が勝ちました。保護者、地域の方の応援を受け、短距離走、団体競技、表現運動に一人一人の子どもが力一杯取り組んだ1日でした。

本町小学校



参加者400名を超える大イベント

学芸会

3年に1度の学芸会です。「みんなが主役 笑顔いっぱいがんばろう」をテーマに表現活動を膨らませました。今年度は各学年の劇と吹奏楽クラブの発表も取り入れられました。

5年生は「魔法を捨てたマジヨリン」を行い、会場いっぱい感動が広がり、拍手があふれました。

◇児童のコメント

いよいよ5年生の出番。アノウンスが流れ、マジヨリンが登場しました。その頃は、舞台の裏の通路で、新体操の最後の確認練習をしていました。村人の場面になりました。町の鐘を合図に中幕が開き、村祭りが始まりました。音楽が流れ出し、練習通りしつかり踊りました。ファイナルのありがとっは、力をふり絞って「練習大変だった

けど、ここまでやりきれたんだよ」ということをお客さんみんなに届ける気持ちで、精一杯歌いました。5年生として、こんなにすごい劇ができてよかったと思います。

碧山小学校



5年生による「魔法を捨てたマジヨリン」

展覧会

昨年11月16日から18日にかけて、展覧会を行いました。体育館とランチルームがすてきなギャラリーに変わり、児童がこだわりのもって創りあげた作品が、一つ一つ丁寧に飾られました。校庭や廊下、教室でも造形活動を行い、学校中が作品でいっぱいになりました。

向台小学校



体育館が素敵なギャラリーに変身

市民まつり参加

いこいの森公園に会場変更して、三回目の市民まつり。今年度も学校ぐるみで参加しました。ステージやパフォーマンスストリートに参加はもちろん、駐輪場として多くの方々が校庭を利用されるので、賑やかに飾りつけをしました。

谷戸小学校



組体操演技を披露